

清新第二中学校応援団実践報告書

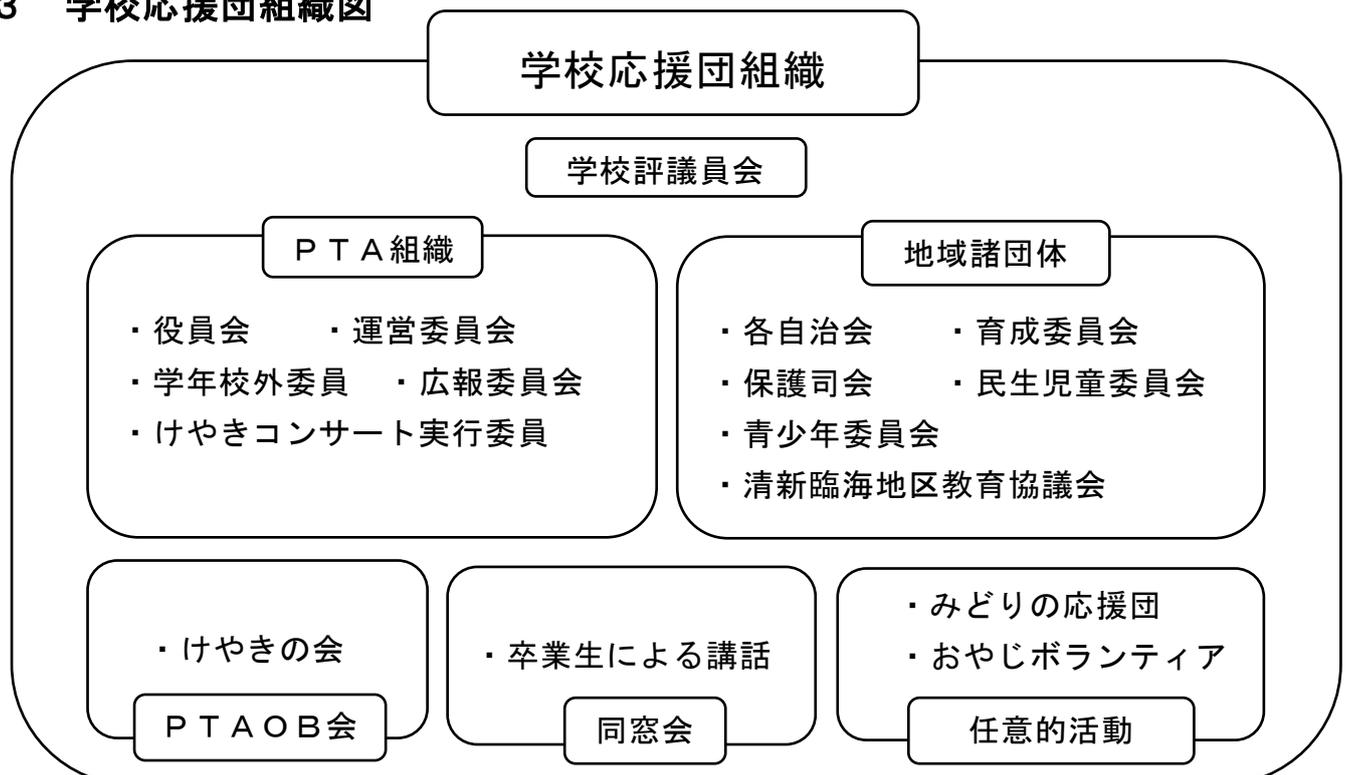
1 校長及び代表氏名

清新第二中学校長 武田 信樹
代表 石川 祐成

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全安心	運動会受付・警備	○運動会の受付と学校内外の警備
	公開授業受付	○公開授業での受付と不審者対策
	夏休み夜間パトロール	○夏休み中の生徒たちの見守り活動
	マラソン大会	○マラソン大会での生徒たちの見守り活動
	清新臨海地区教育協議会	○地域でのあいさつ運動
	避難所開設委員会	○災害時の対応等について協議
	地域祭り	○祭礼等での見守り活動
進路学習	卒業生の講話	○高校生・大学生による体験講話
	地域の方による講話	○学校の成り立ちや卒業生の様子について
	面接指導	○面接するうえでの心構え
文化活動	広報誌発行	○学校生活の紹介と支援活動
	けやきコンサート	○文化活動を通しての交流と情操教育
栽培活動	鉢植えの水やり	○生徒一人一鉢運動への支援活動
	菊三本仕立て	○菊づくりを通しての美化情操活動

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

〈成果〉

今年度はPTA組織をはじめ、多くの皆様に精力的に活動していただきました。まず第一に、PTA活動において5年間休止状態だった「PTA広報」活動と「けやきコンサート」を再開していただいたことです。「PTA広報」活動では広報誌「けやき」を年3回発行し、学校の教育活動を多方面からPRしていただきました。保護者の眼で見た学校を描くことによってより親近感をもっていただくことができました。また、「けやきコンサート」では国際的に活躍する中国琵琶奏者、地域吹奏楽バンドと本校吹奏楽部の合同演奏という内容で、恵まれた学校施設の有効活用と生徒の活躍の場を引き出していただき大変充実した内容でした。第二に、おやじボランティア組織が発足し夜間パトロールや地域祭りの運営に携わっていただき陰で支えていただきました。その他にも、地域教育協議会の皆さんや民生児童委員、保護司、青少年委員の皆様には日頃より子供たちを見守っていただき言葉をかけていただきました。心より感謝を申し上げます。

〈課題〉

多くの方の見守りがある中で、学校が安心してその教育活動を推進していくことができます。その活動は「できることを できる人が できるところで」始めていくことに意義があります。従いまして、学校応援団の趣旨をより多くの方にご理解いただきたいと思います。

5 代表より

生徒の皆さんが元気に学校生活を送り、先生方が自信を持って学校教育を推進していくために、今後も「できることを できる人が できるところで」を合言葉に活動の輪を広げていきたいと思っています。保護者の皆様には学校の取組により関心をもっていただき、地域の皆さまには、「地域の子どもたちは地域で育てる」ことを第一に取り組んで参りましょう。

大人が元気な姿を見せないと子ども達も元気を出せないと思います。地域社会の元気の源は子ども達の笑顔にあります。その笑顔は私たち周りの大人の笑顔あふれる活動にかかっています。これからも安全で安心な地域社会の中で子供たちが生活を送ることができるよう、手を携えて参りましょう。

6 学校長より

今年度も学校応援団の皆様には、生徒の活動する学校や地域でさまざまな形で応援、また見守っていただきました。まことにありがとうございます。お陰さまをもちまして、大変充実した活動が展開され子ども達も安心して生活することができたのではないかと考えております。学校は子ども達の未来に対する夢を育む場所です。私たち大人は子ども達の教育環境を整えていくことに大きな責任があるといえます。学校応援団の活動は正にそうした想いの中から生まれた活動ですので、大変頼もしくまたありがたく思っております。

学校としても皆様の期待に応えられるようより一層充実した教育活動を展開して参りたいと思っておりますので、引き続きご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。